

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000043
事業所名	グループホーム上豊田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し地域の行事参加に誘われている。中学校の職場体験の受け入れや名古屋短期大学実習委託契約も行っている。ボランティアではフラダンス、天翔、琴、エーサ太鼓の受け入れが有り、利用者との交流が図られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は二カ月毎に家族代表、利用者、民生委員、包括支援センター職員、自治会長等の出席で実施され、ホームの状況や活動を報告し、質疑応答のなかでホームを理解してもらっている。会議のなかで認知症の勉強会が今年度は開催されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の「支え合いネットワーク」に参加して情報の収集を図っている。また必要に応じて市の高齢福祉課に出向く際に情報交換等を行っている。月二回介護相談員を受け入れることで、利用者の状態を把握しケアの質の向上に役立っている。包括支援センター職員とは日常的に利用者やホームの状況報告等協力関係が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	面会時や電話連絡の際に意見、要望等を聞き、ホームの運営の向上に反映されている。毎月請求書と一緒にホーム便り、写真を送付し、家族に喜ばれている。医療法人が母体の為家族から安心も得られている。又家族アンケートでは職員に対する感謝の気持ちが表現されており、信頼関係が築かれていることが、窺える。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	◎	○	○		